

塩竈市議会だより

平成24年12月定例会号

- 定例会のあらまし、議案審議の概要 P 1
- 一般質問、常任委員長報告 P 2
- 一般質問、討論 P 3
- 議案等賛否一覧表、人事 P 4

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(364)1214 Feb.2013 (平成25年2月)
 ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/shise/shiogamashi/index.html>



塩竈市成人式

「新成人の皆さん おめでとうございます。」

定例会会議日程

(本会議)	12月7日	会期の決定、諸般の報告、承認案件採決、議案説明、総括質疑、議案付託、人事案件採決
(委員会)	12月11日	総務教育常任委員会
	12月12日	民生常任委員会
	12月13日	産業建設常任委員会
(本会議)	12月14日	市政に対する一般質問
	12月17日	市政に対する一般質問
(委員会)	12月18日	議会運営委員会
(本会議)	12月19日	各常任委員会委員長報告、討論、採決

定例会のあらまし

平成24年第4回定例会は、12月7日から19日までの13日間の会期で開催されました。初日の本会議では、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑後、所管の常任委員会にそれぞれ付託されました。また、承認案件1件、人事案件1件が即日可決されました。各常任委員会は3日間開催され、付託された議案の審査を行いました。本会議2日目と3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をいただきました。定例会最終日には、各常任委員会から審査結果の報告を受け、議案19件を可決し、閉会しました。(議案の件名と審議結果は4ページ)

平成24年12月定例会 補正予算91億3425万円を可決

12月定例会の一般・特別・企業会計補正予算額は、91億3425万円、補正後の予算総額は758億4192万円となりました。

一般会計の補正では91億3123万円を追加計上しました。主なものとしては、地元FMラジオ局の送信施設等を整備し出力を増強することにより浦戸諸島全島までエリアを拡大する「情報通信技術活用事業」、東日本大震災災害義援金、「東日本大震災復興交付基金金費」、滑動崩落が発生した母子沢地区において滑動崩落防止に係る工事を行う「造成宅地滑動崩落緊急対策事業」などの災害関連事業費が追加されました。また通常事業として、今後の助成事業の制度拡大に向けた準備事業費である「乳幼児医療助成事業費」、塩釜陸橋の補修工事のための「市道整備事業費」などが追加されました。

特別会計での補正では、介護保険事業特別会計において塩釜地区消防事務組合への要介護認定事務経費負担金を増額補正し、後期高齢者医療事業特別会計において減免措置に伴う納付金の減額補正をするなど、3つの特別会計で計2298万円が減額補正されました。

企業会計での補正では、水道事業会計において水道事業料金徴収等関連業務委託に係る債務負担行為2億5000万円が設定されました。

また、衆議院議員選挙費の予算化に伴い2600万円を増額変更した専決処分について、議会の承認を求める「平成24年度塩竈市一般会計補正予算」が承認されました。条例については、「一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など改正条例3件「塩竈市地域安全まちづくり条例」など新設条例4件が可決されました。

さらに、行政執務室の集約を図るため吉番館において金融機関が区分所有する建物を取得する「財産の取得について」、「塩釜旅客ターミナルの指定管理者の指定について」など6件の議案が可決され、人権擁護委員に係る人事案件について同意しました。



吉番館

質 問

本会議における一般質問は、12月14日、17日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは一般質問の中から一つ取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った一般質問の項目も掲載しています。



公明党
小野 幸男

学校施設の老朽化問題は

議員 学校施設の老朽化が、今深刻な問題となっている。文部科学省の有識者検討会の間取りまとめでは、予防保全型の管理によって、施設の耐用年数を延ばしていく「長寿命化」の必要性が求められている。子供たちのさらなる教育環境の向上、地域の防災拠点としての安全性を高めるためにも、学校施設の「予防保全計画」を策定し、老朽化対策の積極的な取り組みが必要であると考えているが、市の考えを伺いたい。



公民館本町分室 (教育委員会)

- その他の質問項目
- ①子育て環境の整備
 - ②安心の介護
 - ③省エネ対策



自由民主党
阿部 かほる

理科教育の向上を

議員 中学生の頃は、身体を鍛え、豊かな精神、心を培い、人間として成長していく大切な時期である。しかし、中学校に入學し、どの部活に入ろうかと考える時、運動部以外は美術部、吹奏楽部などしかないため、非常に選択が難しい。以前は各学校に理科部があったが、ぜひ、理科教育向上のため復活していただきたい。現在、廃止になっているのは何か理由があったのか、お尋ねしたい。



学習指導要領 (理科編)

- その他の質問項目
- ①復興の進捗状況
 - ②環境
 - ③観光施策



自由民主党
西村 勝男

自然エネルギーの活用は

議員 文部科学省と環境省の100%補助の事業で、小中学校などの指定避難所に対して、太陽光発電と蓄電池を組み合わせた防災対応型太陽光発電システムを導入してはどうか。同システムは避難所と防災拠点が天候に左右されず、停電時にも一定の自立電源を確保できる。再生エネルギー利用は、学校での環境問題の教育素材になると考える。また、今後市庁舎を初め、公共施設の防災拠点への設置が必要と考えるがどうか。



太陽光発電パネル (市立病院)

- その他の質問項目
- ①予算財政措置
 - ②第五次長期総合計画
 - ③災害公営住宅



日本共産党塩電市議員団
小野 絹子

県道利府中インター線の全線整備は

議員 県道利府中インター線の第1期工事は、県の土地家屋の買収予算が少ないため遅々として進まず、地域から懸念の声があがっている。市は県に対し予算の増額を求めていくべきである。さらに、東日本大震災を受け、国道45号の迂回路としてこの路線の全線開通が求められている。そのためにも第2期工事の見直しを付けるべきであり、震災復興交付金事業としての対応を県に要請すべきと考えるが市長の見解をお聞きしたい。



県道利府中インター線

- その他の質問項目
- ①加工団地の地盤沈下対策
 - ②災害公営住宅
 - ③信号機改善

常任委員長報告

12月定例会において、議案19件が各常任委員会に付託され、慎重に審査が行われました。委員長報告の要旨は次のとおりです。



総務教育常任委員長 阿部かほる
◎議案第89号、第92号、93号、第96号、第101号、103号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。
〔地域安全まちづくり条例に対する要望意見〕
○地域安全まちづくり条例は、安全・安心に対する基本理念のもと、市、市民、事業者及び土地建物所有者等それぞれの責務を果たしつつ、犯罪の防止に配慮したまちづくりを行っていくことを目的とするものである。今後、設置を予定している地域安全まちづくり推進会議において、安全で安心な住みよまのの実現にむけ十分協議されることともに、空き家対策についても念頭におかれながら、実効性のある施策の実施に向け検討を深められたい。
〔財産の取得に対する要望意見〕
○市立公民館の行政機能集約を進めるにあたっては、今後とも市民、議会へ十分な情報提供を行われるとともに、高齢者等に優しいバリアフリー化や分かりやすい案内表示などに努められ、市民が利用しやすいものとなるよう今後も検討を深められたい。



産業建設常任委員長 香取嗣雄
◎議案第91号、第94号、第96号、第100号、第105号、第107号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。
〔一般会計補正予算に対する要望意見〕
○石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用した市道整備事業については、塩釜陸橋が竣工後40年を経過し、経年変化に伴う老朽化が確認されるため、特に地覆の剥落や橋面における防水機能の低下が認められる歩道部を年次計画に基づき補修を行おうとするものである。

民生常任委員長 曾我三三
◎議案第90号、第95号、99号、第104号、第106号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

塩釜陸橋は老朽化が進む一方、大型車両を初め交通量が大変多いことから、安全面に係る点検や補修等の対応に万全を期されたい。
〔旅客ターミナルの指定管理者の指定に対する要望意見〕
○塩釜港旅客ターミナル指定管理者候補者については、選定委員会の審査において「危機管理及び安全対策」に係る評価が最も低くなっており、それ以外にも評価の低い項目が散見されることから、これら改善すべき点について今後指定管理者に対する指導を行われ、同施設の管理運営がなお一層良好なものとなるよう努められたい。

般

※ 一般質問とは … 特定の議案とは関係なく、広く市政に関し説明を求めたり、疑問をただしたりすることをいいます。



日本共産党塩竈市議団
曾我 ミヨ

住宅購入に対する利子補給は

議員 気仙沼市、岩沼市、多賀城市、石巻市は住宅再建に対する支援制度として「住宅購入に対する利子補給」を実施している。住宅再建で国の補助金が受けられない世帯を対象に住宅購入に対する利子補給分を市が支援するものである。任意の移転、現地再建・修繕を行う世帯の借入金、購入金、土地・住宅購入金の利子補給も補助対象とするところもある。被災者の生活再建支援策として同様の取り組みを行うべきと考えるが市長の見解を伺いたい。

市長 住宅再建に対する補助としては本市では基金等を活用し、宅地のかさ上げに対し被災宅地防災対策補助金制度を市単独で創設し支援している。住宅購入については、復興庁から被災地住宅再建追加支援策として被災地自治体向けの震災復興特別交付税を増額する方針が示されている。今後、国・県の動向も見据えながら、その財源の活用方策を検討させていただきたいと考えているところである。



塩竈市役所

- その他の質問項目
- ① 医療・介護・年金
 - ② 産業振興
 - ③ 高齢者福祉
 - ④ 防災計画



かいしん
田中 徳寿

塩竈ブランドの発信による市内製造事業者への応援は

議員 塩竈ブランドを発信し市内製造事業者を応援することについて伺いたい。香川県坂出市では、市にゆかりのある商品を「さかいでブランド」として認定し、現在20事業者39品目を市内外に発信することで市の認知度を向上させ産業の振興及び地域の活性化を図っている。東日本大震災から塩竈市内の事業者や水産加工業者の復興のために、そして塩竈市が観光力を入れるためにも必要な制度であると考えているが、見解を伺いたい。

市長 近年、地域ブランド制度への取り組みが全国的に展開されている。地域ブランドによる高付加価値化が安心・安全や満足の高付加価値となり、物産の販売促進と地域の知名度アップの相乗効果が期待できる。しかし行政が認定制度を構築するだけでは不十分である。事業者、業界団体の理解と協力が不可欠であり、関係者が一体となって取り組んでこそ実効性が発揮できる。今後、関係者としてしっかり協議していきたい。



観光物産案内所

- その他の質問項目
- ① 塩竈市の復興
 - ② 浦戸振興



新生クラブ
鎌田 礼二

国民健康保険税は

議員 塩竈市の国民健康保険税は、医療費の支出が大きく近隣の市町村の中でも一番高い。塩竈市では医療費削減に向けて健康診断の充実や健康体操の普及等を行っているが、それに加え食生活改善プログラム等の提示・食事指導等も必要なのではないか。それが健康寿命を上げることにつながる。また、同一疾病での重複受診に対する市民への啓発を行うなど、さまざまな取り組みが必要と考えるがどううか。

市長 国保会計は収支全体としては若干歳出超過の傾向があるが、医療費抑制に努め、収支均衡を図っていききたい。
健康福祉部長 現在、健康しがま21プランの改正作業を行っており、この計画を市民の健康のベースとなるものにしていきたい。また、同じ病名で複数の医者ににかかるような頻回受診はできるだけ減らさないと医療費が増加していくことにつながる。レセプト点検の強化に今後取り組んでいく。



保険年金課

- その他の質問項目
- ① 職員と臨時職員
 - ② 生活保護
 - ③ 教育



新生クラブ
佐藤 英治

人口交流と広域観光は

議員 今日全国の自治体は観光に力を入れている。人口減少と経済低迷の中、観光に頼らざるを得ない。安定した観光客数を得るには二市三町の広域観光が必要であり、この地域の周遊観光を始めるべきと考える。さらには塩竈景観十選についても提案したい。私は塩竈の高台景観が最適と思う。市民による景観十選を選出し、観光に生かす、かつ定住政策に活用できないかと考えるが、市長の見解は。

市長 今後の観光振興と交流人口の回復を図るためには、二市三町との連携による広域観光の充実が重要な課題である。観光バスツアーの新たな回遊ルート開発等について事業者に積極的に働きかけながら、二市三町の共有の課題として議論したい。塩竈景観十選については、市内随所に歴史や文化を感じさせる建物や町並みが残されていることから、今後末永く語り継がれるためにはどのような視点で取り組むべきか勉強していきたい。



塩竈湾

- その他の質問項目
- ① 市政
 - ② 教育の本質
 - ③ 浦戸振興
 - ④ 財政の安定改革

討

議案第89号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

反対討論の概要

本条例は平成24年人事院勧告を遵守して、55歳を超えた職員の見給を停止しようとするものである。

反対の一つは、市職員としての行政の経験を積んだ55歳を超える方々が意欲、モチベーションを失うことになること、40歳代、50歳の方々が55歳以後は昇給がないとして意欲を持ってなくなることを懸念する。一点目は、実施を見合わせている自治体が県内で八市町(多賀城市、岩沼市、名取市、白石市、角田市、石巻市、東松島市、七ヶ浜町)もあり、場合によっては人勸を

論

賛成討論の概要

見送る決断も必要である。今回の人事院勧告が意図するところは、世代間の給与配分の適正化の観点から、50歳代後半層における官民の給与差を縮小する方向で見直しを行うことにより、社会一般の情勢に適切した適正な給与の確保を図ろうとするものである。また、今回の改正では、55歳を超える職員も勤務成績によって昇給が可能となる内容が盛り込まれていることから、その制度の構築にしっかり取り組まれることを望むものである。今後とも、民間準拠を原則とする人勸を基本としながら、適正な給与と制度の確保に努められたい。

議案第100号 平成24年度塩竈市水道事業会計補正予算

反対討論の概要

水道料金徴収関連業務の民間委託費として、平成25年度から27年度の3カ年で2億5000万円の債務負担を定めようとする予算であり、水道の窓口、検針、開栓・閉栓、測定納入通知、収納、徴収整理に関するそれぞれの業務等として行っている。今までは、検針業務は市直営のパートの方々により行われており、検針の際に気づいたことがあれば、市の業務に反映できていたものが、民間委託になると市民へのサービスが心配される。平成23年度から32年度までの塩竈市水道事業基本計画では、民間委託などの推進の取り組みが掲げられ、今回提案されたものである。

賛成討論の概要

本市の水道事業は、給水人口の減少による給水収益の減少や水道施設の維持管理、老朽管更新など、資金需要の増大が見込まれる大変厳しい状況となっている。水道事業の健全経営を維持するため、水道事業基本計画が策定されており、目標の一つとして、民間活力の利用や経費の削減など経営の効率化を進め、低廉な水を供給するとともに安定した事業運営体制を継続していくことが目標とされている。

民間委託することで、来年度からの3カ年で約2500万円以上の費用削減効果が図られる見込みとなっている。また、民間事業者の持つ経験とノウハウを活用することにより、お客さまサービスの向上が期待できるほか、各地にネットワークを有する業者を選定することにより、他市の事例をもとにした改善提案や民間側の広域化による災害時の協力体制が期待できる。

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成
×：議案等に対して反対
／：議長は採決に加わりません

会議名	議案番号・件名	公明党			自由民主党			日本共産党 塩釜市議団				かいしん		新生クラブ			審議結果
		浅野敏江	小野幸男	嶺岸淳一	香取嗣雄	阿部かほる	西村勝男	鈴木昭一	高橋卓也	小野絹子	伊勢由典	曾我ミヨ	田中徳寿	志賀勝利	菊地進	志子田吉晃	
12月定例会	承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (平成24年度塩竈市一般会計補正予算)															承認
	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて															同意
	議案第89号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例															原案可決
	議案第90号	塩竈市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例															原案可決
	議案第91号	塩竈市駐車場条例及び塩竈市特別会計条例の一部を改正する条例															原案可決
	議案第92号	塩竈市地域安全まちづくり条例															原案可決
	議案第93号	塩竈市暴力団排除条例															原案可決
	議案第94号	塩竈市災害危険区域の指定及び建築制限に関する条例															原案可決
	議案第95号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例															原案可決
	議案第96号	平成24年度塩竈市一般会計補正予算															原案可決
	議案第97号	平成24年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算															原案可決
	議案第98号	平成24年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算															原案可決
	議案第99号	平成24年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計補正予算															原案可決
	議案第100号	平成24年度塩竈市水道事業会計補正予算															原案可決
	議案第101号	工事請負契約の一部変更について															原案可決
	議案第102号	工事請負契約の締結について															原案可決
	議案第103号	財産の取得について															原案可決
議案第104号	塩竈市障害児通園事業施設の指定管理者の指定について															原案可決	
議案第105号	塩釜港旅客ターミナルの指定管理者の指定について															原案可決	
議案第106号	塩釜地区消防事務組合規約の変更について															原案可決	
議案第107号	平成24年度塩竈市一般会計補正予算															原案可決	

次回の定例会は
2月22日(金)
開会予定です

人事
今定例会において、次の方々を選任することに同意しました。
○人権擁護委員
阿部 邦彦氏
阿部 奈加子氏

定例会・常任委員会 傍聴のお知らせ
▼定例会
定例会は、年4回(2月・6月・9月・12月)開催されます。本会議は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。傍聴をされる方は本庁4階の傍聴席へお気軽においでください。
なお、傍聴の際は、携帯電話をお持ちの方は、電源を切ってから入室をお願いいたします。
▼常任委員会
常任委員会は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。一般傍聴人の定員は7人となっております。傍聴人は、「委員会傍聴に関する留意事項」を厳守して傍聴していただくこととなります。申込手続きは次のとおりです。
記
○受付時間は、委員会開会時刻の1時間前から30分間
○受付場所は、市役所委員会室(3階)
※申込者が定員を上回る場合は抽選となります。
詳しくは、議会事務局議事調査係までご連絡ください。
電話364・1214まで

議会報編集委員会
委員長 浅野 敏江
副委員長 伊勢 由典
委員 阿部 かほる
委員 鎌田 礼二

編集後記
市議会だより第190号をお届けいたします。
今年には「巳」という字は、蛇が冬眠から覚め地上にはい出す姿を表しており、新しい生活が始まる、という意味があるそうです。巳年にあやかり本市もおおいに飛躍する年であることを願い、復旧・復興のために、議員一同決意を新たに取組む所存でございます。
本年も皆様に親しまれる「議会だより」の編集に努力いたしますので、よろしくお願いたします。

次回の市議会だよりは、**5月1日**発行予定です

年賀状などの挨拶禁止について
公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状を出すことが禁止されております。
市民の皆様のご理解をお願いいたします。
塩竈市議会議員一同